年頭所感

「みんなでつくり育む 活気あふれる 交流拠点都市おけがわ」をめざして

桶川市長　岩崎正男

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、市政への日々変わらぬご協力に対しまして、心から御礼を申し上げます。第五次総合振興計画に定めた本市将来像である「みんなでつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現のため、誠心誠意努力して参りますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年3月の東日本大震災、福島原発事故により被災された方々の生活は一変してしまいました。桶川市では防災協定都市である真岡市に救援車両を即日派遣し災害支援を行いましたが、家族、職業、そして住む場所まで奪われ、今なお避難生活を余儀なくされている多くの方々のことを考えますと胸がつぶれる想いです。

近年、国内外を問わず各地で自然災害が多発しており、関東地方でも、近い将来大きな地震が発生する危険性が指摘されています。市といたしましても様々な災害を想定し、体制を整えてはおりますが、巨大な災害に対しては、行政の力だけで対応しきれるというものではありません。

災害発生時にいち早く力を発揮し大きな助けとなるのは地域の結束力であり、日頃から地域に根ざした活動を行っている自主防災会や消防団の方々に大変重要な役割を担っていただいているということは言うまでもありません。被害を少しでも食い止められるよう、励まし合い、助け合える、そういったコミュニティーの強化が何より大切であるとの思いを新たにしているところです。

今年は、例年実施している地域防災訓練を市内全地域において実施いたします。どうか多くの皆様にご参加いただき緊急時に備えていただきますようお願い申し上げます。

さて、桶川市では平成23年度から第五次総合振興計画を基本理念としたまちづくりを進めておりますが、長年の課題でもある駅東口周辺地域の整備推進につきましては、多くの住民の方々が強く望まれる事業です。今後も県と協議を重ね皆様のご期待に沿えるよう推進して参ります。また、住環境の整備のため継続している区画整理事業の早期完了を目指して引き続き努力して参ります。

子育て環境の充実として、7月には日出谷保育所と子育て支援センターがオープンし、12月には小学校敷地内に日出谷放課後児童クラブが移設されます。教育施設の耐震化も平成24年度中に市内の全ての小・中学校で完了し、授業中の子どもたちを地震から守れる体制が整います。また、子宮頸がん、肺炎球菌などを防ぐ任意予防接種や、妊婦さんが安心して出産に臨めるよう妊婦健診に対する助成も引き続き実施して参ります。

今後も市民の皆様の参画、協働のもとに「信頼と対話」を念頭におきながら、重要課題について全力を挙げて取り組んで参りますので、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成24年1月受診分から、ひとり親家庭等医療費の自己負担金を廃止します!!

ひとり親家庭等医療費支給制度は、ひとり親家庭などの生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることを目的として、保険診療の一部負担金（高額療養費、附加給付金などを除く）を助成するものです。

市では、更なる健康の増進と経済的な負担の軽減を図るために、平成24年1月受診分より、※自己負担金を廃止します。

なお、「医療機関に医療費をお支払い後、ご本人様の申請により、市からひとり親家庭等医療費を支給する」という方法については、変更ありません。

※自己負担金とは、住民税課税世帯の人が、医療機関に通院した場合、1か月にかかった医療費から　医療機関ごとに、1,000円、入院の場合、1日につき1,200円を差し引いて支給していたものです。（調剤薬局分は、除く）

例1

医療費が1,000円を超える場合

1月　A病院 3,000円

3,000円－1,000円 2,000円支給

3,000円支給

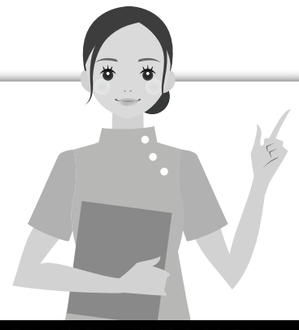
例2

医療費が1,000円以下の場合

1月　B病院 500円

支給対象外

500円支給



ひとり親家庭等医療費の申請方法が変わります

ひとり親家庭等医療費の対象に認定された方	ひとり親家庭等医療費の対象に認定されなかった方
平成23年12月31日までの受診分	平成23年12月31日までの受診分
中学生以下のお子様の医療費	中学生以下のお子様の医療費
こども医療費の申請書で申請（ピンク色の申請書）	こども医療費の申請書で申請（ピンク色の申請書）
↓	↓
平成24年1月1日からの受診分	平成24年1月1日からの受診分
中学生以下のお子様の医療費	中学生以下のお子様の医療費
ひとり親家庭等医療費の申請書で申請（水色の申請書）	**こども医療費の申請書で申請（ピンク色の申請書）**

詳しくは➡こども支援課

新しい市議会議員の皆さんです

19名の市民の代表が決まりました

議長に市川幸三さん、副議長に臼田喜之さん

11月20日に行われた桶川市議会議員一般選挙で、次の19名の方が選出されました。
右から縦に議席順、敬称略、（　）内は11月20日現在の年齢、○は当選回数です。

渡邉光子（64歳）
無所属③
泉2-9-6

北村文子（61歳）
無所属⑥
寿2-2-4

江森誠一（54歳）
無所属①
上日出谷919-3

新島光明（60歳）
社会民主党①
下日出谷684-43

市民の声を反映し 住みよいまちづくりを

桶川市議会議長　市川幸三

明けましておめでとうございます。

新年にあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

昨年秋の市議会議員選挙におきまして議員定数を2名減員し、皆様の信任をいただいた我々19名の議員は、市民福祉の向上と住みよいまちづくりを目指して、決意を新たに出発いたしました。

私は昨年の12月議会に、議員各位からのご推挙をいただき、議長という重責を担うこととなりました。微力ではありますが全力を尽くして、信頼される議会運営に努めてまいる所存です。

昨年は、女子サッカー日本代表、なでしこジャパンがアジア勢初となる女子ワールドカップでの優勝という快挙を成し遂げました。特に決勝のアメリカ戦は勝敗がPK戦までもつれ込む、まさに息の詰まるような試合でしたが、一進一退の試合運びの中、最後まであきらめず、戦い抜くなでしこたちの姿に日本中が大きな感動に包まれました。

ところで、3月11日に発生した東日本大震災は、日本の観測史上最大規模のマグニチュード9.0を記録し、東北地方太平洋沿岸部を中心に未曾有の大災害となりました。さらに地震と津波による被害を受けた福島第一原発の事故により、各地において放射能による住民の健康被害や農産物等への影響が、現在においても懸念されているところでございます。

また、9月には大型の台風12号、15号の相次ぐ上陸により、紀伊半島など日本各地に土砂崩れや河川の氾濫など甚大な被害となりました。いつ起こるかわからない災害の恐ろしさ、自然の脅威を思い知らされ、一人ひとりの"防災"に対する意識が問われた一年であったと思います。

このような災害時には、各家庭での備えも大事ではありますが、地域の中で連携を図ること、地域での助け合いが大変重要で、今後人と人とがつながった温かい地域社会を築き、知恵を出し合い、努力を重ねていかなければならないと考えるものでございます。

現在、桶川市は少子高齢化の進展に対応して各種施策を推進するとともに、防災拠点となるべく新庁舎の建設、長年懸案となっている駅東口整備や、首都圏中央連絡自動車道等の整備に関連した魅力ある地域づくりなど、重要課題に力を注がなければなりません。これらの課題に的確に対応するために、昨年策定されました第五次総合振興計画をもとに、「みんなでつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現に向け、市民の皆様の意見を反映しつつ、市議会として全力を傾注してまいる所存でございます。

皆様のより一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げ、新年のごあいさつといたします。

各常任委員会委員および議会運営委員会委員　◎は委員長、○は副委員長

総務常任委員会	民生経済常任委員会	建設文教常任委員会	議会運営委員会
◎ 北村文子	◎ 渡邉光子	◎ 佐藤洋	◎ 大隅俊和
○ 糸井政樹	○ 永野朋子	○ 高野和孝	○ 仲又清美
町田俊朗	江森誠一	新島光明	北村文子
仲又清美	臼田喜之	加藤正志	糸井政樹
島村美貴子	相馬正人	関根武	高野和孝
市川幸三	保坂輝雄	大隅俊和	佐藤洋
		岩﨑隆志	関根武

大隅俊和（68歳）
無所属③
鴨川1-9-7

保坂輝雄（55歳）
公明党①
加納78-4

臼田喜之（59歳）
無所属②
西1-12-13

高野和孝（68歳）
日本共産党⑨
泉1-13-4

糸井政樹（50歳）
無所属①
泉1-1-11

市川幸三（69歳）
無所属④
川田谷4923

島村美貴子（35歳）
無所属②
下日出谷319-1

相馬正人（40歳）
無所属①
坂田19-1

佐藤　洋（63歳）
民主党②
西2-6-10

加藤正志（49歳）
無所属①
寿1-3-7

岩﨑隆志（52歳）
公明党①
川田谷6703-15

関根　武（68歳）
無所属④
川田谷2590-6

仲又清美（50歳）
公明党②
末広2-1-5

町田俊朗（60歳）
無所属③
川田谷438

永野朋子（50歳）
日本共産党②
若宮1-8-28-101

所得税の還付（税金が戻る）申告受付

税務署では、自宅で確定申告書が作成できる国税庁のホームページ「確定申告書等作成コーナー」の利用を勧めています。また、電子証明書を準備していただくと、自宅のパソコンからe-Taxで確定申告書などの提出ができます。ぜひご利用ください。

※詳細は、広報と一緒にお配りする「上尾税務署からのお知らせ」をご覧ください。

上尾税務署
〒362-8504 上尾市西門前577
代表電話
☎770-1800（自動音声案内）

申告の対象となる人は

給与所得者やパートの方の所得税は、勤務先で年末調整が行われ、税額が確定した場合は、確定申告は必要ありません。

しかし、平成23年中に左の表の要件に合う方は、確定申告をすることにより、源泉徴収された所得税が還付される場合があります。お早めに申告をしてください。

所得税の還付対象
（確定申告が必要です）

■年金受給者で所得税を源泉徴収されている人

平成23年中に年金から所得税を源泉徴収されているとき。

※年金所得者の申告不要制度につきましては、10ページをご覧ください。

■医療費控除を受ける人

・本人や家族の医療費を支払い、一定金額を超えるとき。

・要介護の認定を受けられた人が、施設に入所していたり住宅サービスを受けたりした場合で、医療費控除対象額が一定の金額を超えるとき（介護保険料は、社会保険料控除の対象になります。）

詳しくは➡高齢介護課

■会社などを中途退職した人

平成23年中に会社などを退職した後、再就職していないとき。

■住宅借入金等特別控除を受ける人

住宅ローンを利用して住宅を新築、購入、または増改築をした場合で、一定の要件に該当するとき。

申告のとき必要なもの

○筆記用具・電卓
○印鑑
○所得を証明する書類（源泉徴収票など）
○社会保険料（国民健康保険や介護保険など）を支払った証明書や領収書
※国民年金保険料については控除証明書が必要です。
○生命保険料・地震保険料などの支払証明書
○『医療費の明細書』および領収書
※その他については、上尾税務署へ問い合わせてください。

所得税還付申告の受付

【上尾税務署】
○受付期間▼1月4日(水)以降（2月19日、26日以外の土・日曜日、祝日を除きます。）
○相談時間▼午前9時～午後5時
《確定申告の内容に関する問い合わせ先》
代表☎770-1800（自動音声案内）
電話がつながると音声案内が流れますので、ご用件に応じた番号をお選びください。

市での所得税還付申告の臨時受付

会　場▼桶川東公民館
受付期間▼右下の表のとおり
受付対象者▼次の①②を満たす方
①給与所得者または年金所得者
②確定申告書Aで申告する方
※東日本大震災による雑損控除の申告をされる方、事業所得、農業所得、不動産所得、土地や株式等の譲渡所得など確定申告書Bで申告する方は、桶川東公民館では受け付けできません。

ご協力をお願いします

医療費控除を受ける方は、1月号広報と一緒にお配りする「上尾税務署からのお知らせ」の中にある『医療費の明細書』に記入のうえ、医療を受けた人ごとにまとめた領収書と一緒に持参してください。

※未記入の場合は、申告会場で『医療費の明細書』に記入していただいてから、申告受付に並んでいただくことになります。

※申告会場にはコピー機がありませんので、必要な書類は必ずコピーしておいてください。

※前年の申告書の控えがある方は、ご持参ください。

※桶川東公民館では申告に関する問い合わせにお答えできません。

詳しくは➡税務課

受付日		受付地区
2月	6日(月)	下日出谷・下日出谷西・北・朝日
	7日(火)	上日出谷・泉・南
	8日(水)	西・神明・坂田・坂田東
	9日(木)	寿・若宮・川田谷・倉田
	10日(金)	東・末広・鴨川・加納・篠津・五町台・舎人新田・赤堀・小針領家

会　場▶桶川東公民館
受付時間▶午前9時～11時
午後1時～3時30分

申告書用紙について

確定申告書や確定申告に必要な各種様式は、国税庁ホームページに掲載しており、印刷してご利用になれます。また、上尾税務署にも用意されています。

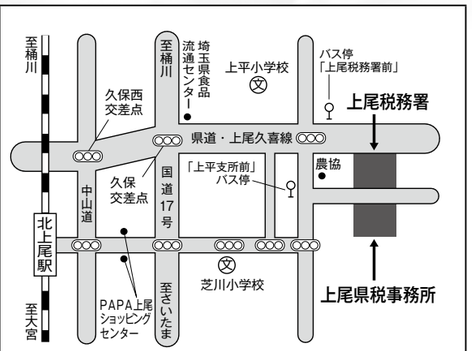
前年の申告状況により上尾税務署から発送される場合は、1月末頃となる予定です。

市役所税務課には1月末以降に用意します。

臨時会場となる桶川東公民館には、申告受付日のみ設置します。右ページの日程をご確認のうえ、お越しください。

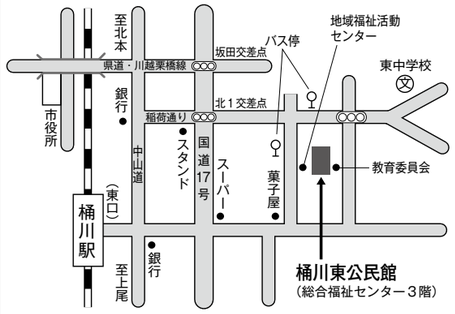
■上尾税務署
〒362－8504
上尾市大字西門前577番地

- 北上尾駅東口から徒歩約20分
- 上尾駅東口から朝日バス（羽貫駅行）（伊奈総合高校行）に乗車し「上平支所前」下車徒歩3分
- 上尾市内循環バスぐるっとくん（上平循環）・（東西循環）に乗車し「上尾税務署前」下車
- 北上尾駅東口からけんちゃんバス（伊奈総合高校行）に乗車し「上尾税務署前」下車



■桶川東公民館
〒363-0012
桶川市末広2－8－29
（総合福祉センター3階）

- 桶川駅東口から徒歩約25分
- 桶川駅東口から桶川市内循環バス（べにばなGO）「東循環」「東西循環」に乗車し、「総合福祉センター」下車徒歩1分
- 桶川駅東口から朝日バス「加納循環」に乗車し「総合福祉センター」下車徒歩3分



税理士による還付申告無料相談

と　き▶2月2日(木)～15日(水)（土・日曜日、祝日を除く）
ところ▶税理士事務所（市内）
対　象▶次のいずれかに該当する方
①**年金受給者**(年金収入が600万円以下)
②**給与所得者**(給与収入が600万円以下)で医療費控除を受ける方
③**平成23年中に退職した方**
④**年末調整が済んでいない方**
申込み▶関東信越税理士会上尾支部または最寄りの税理士事務所へ電話で申し込みください。(午前9時30分～午後4時)
問合せ➡関東信越税理士会上尾支部☎776－8777

青色申告者対象の決算個別指導会と納税相談会

決算個別指導会…2月13日(月)、14日(火)
納税相談会……3月5日(月)、6日(火)
受付時間▶午前9時30分～11時30分
午後1時00分～3時30分
ところ▶桶川市商工会館
問合せ➡桶川市商工会　☎786－0903

パソコンで確定申告書が作成できます

確定申告書の作成には、大変便利な国税庁のホームページ「所得税の確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

◆国税庁ホームページ
http://www.nta.go.jp
◆ e-Tax（国税電子申告・納税システム）
http://www.e-tax.nta.go.jp

自宅やオフィスから、インターネットを利用して申告・納税できます。

税源移譲により所得税から住宅ローン控除額を引ききれなかった方へ

対象：平成11年1月1日から
平成18年12月末までに入居した方

税源移譲により所得税が減額になり、所得税から控除しきれなかった住宅ローン控除額がある場合は、翌年度の市県民税から控除することができます。

平成21年分から給与支払報告書（源泉徴収票）の様式が改正され、その記載内容に基づいて市県民税での住宅ローン控除額が計算されますので、市町村への申告は不要です。